



令和8年度 越前中学校スクールプラン

〈校訓〉

自立 克己 誠実

〈教育目標〉 自ら求め、磨き、高め合う生徒の育成

〈研究主題〉 学びを繋ぎ、探究する生徒の育成
～自分自身と・人と・社会と～

〈目指す生徒像〉

考え、表現できる生徒

- 自分の学びを 自分の今・未来を
- 相手のことを 仲間のことを
- ふるさとのことを

重点目標

具体項目

数値目標

具体的取組

学ぶ意欲の高揚と主体的な学びの推進

～成長する集団～

対話を通して、生徒と教師が成長する授業づくり

～学習意欲の向上～

生徒が学ぶ喜びや楽しさを実感できる授業づくり

他の人の意見を聞いて、見方・考え方を広げることで、自分の考えを深めることができた生徒を80%以上とする。

見通しを持って学習を進めることで、自己の成長を実感できた生徒を80%以上とする。

授業に主体的に取り組むことができた生徒を80%以上とする。

- グループや全体、ペアなど多様な学習形態を工夫しながら交流活動を推進する。
- ICTを活用した意見の交流や表現活動に取り組みせ、情報活用能力やメディアリテラシーを育成する。
- 興味・関心を引き出せる課題設定の工夫や振り返りを充実させることにより、「学びの道筋」と「自己の成長」を実感できるようにする。
- 探究活動の中心にふるさと学習を据え、全学年を通した系統的な取組を進める。

心身の健全な育成

～生徒主体の活動～

課題意識を持って活動に参画する態度の育成

～安心感の醸成～

チーム担任制による安定した学級経営と教育相談体制の充実

課題を自分事として捉え、仲間と協力して課題解決に取り組むことができた生徒を80%以上とする。

スマートマナーを守って、健全にメディアを使用することができた生徒を80%以上とする。

自分の周囲に相談できる人がいる生徒を100%とする。

- 学級活動において、話し合いで合意形成を図り、協力して課題解決に取り組む経験を積ませる。
- 全校・学級・個別と様々な形態で、継続してメディア使用について考えさせる。
- 生活委員会を中心に健全なメディア使用を目指す活動に取り組ませる。
- 教育相談体制を充実させ、心の安定を図る活動を推進する。
- ポジティブ教育を推進し、自らのウェルビーイングを実現しようとする態度を育てる。

生徒と教職員のウェルビーイングの向上

働き方改革

- 教職員の部活動を除いた時間外勤務時間を月あたり35時間以内にする。
- 働きがいと働きやすさが感じられる職場環境をつくる。
- 気軽に相談しやすい職場環境をつくる。